

水土里ネットおおいた

土地改良広報 No.316



第93回水恩祭式典（4月10日 荻柏原土地改良区）

Contents

- | | |
|---|--|
| <p>02 会長あいさつ</p> <p>03 県幹部新年度あいさつ
大分県農林水産部長、農村整備計画課長、
農村基盤整備課長</p> <p>06 会議室
平成27年度通常総会</p> <p>08 インフォメーション
平成27年度 土地改良役職員研修会を開催
全国水土里ネット表彰式・通常総会</p> | <p>09 水土里ネット大分 各部課所長の紹介</p> <p>11 新入職員の紹介</p> <p>12 退職者の紹介
年間行事予定表
故人を偲んで</p> <p>13 連合会・県の職員配置</p> <p>14 大分県土地改良振興大会案内</p> |
|---|--|

4
2016
April



会長あいさつ

大分県土地改良事業団体連合会

会長 義経 賢二

新緑の青葉が繁れる季節となりましたが、会員並びに関係者の皆様方におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、本会の運営並びに農業農村整備の推進につきまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年10月のTPP交渉の大筋合意により、農産物主要品目の無関税輸入枠の大幅拡大と、食肉等の関税を段階的に引き下げていくことが新聞紙上等で報道されました。この影響として、大分県では農業生産額が最大で約18億円減少するという試算結果が示されたところですが、県内では担い手不足や高齢化による耕作放棄地の増大、住宅や太陽光発電施設用地等への転用により毎年100ha規模の農地が減少しており、農業の生産力が現状のまま維持されるのは厳しい状況にあります。このような中で、土地改良関係者の果たす役割がますます重要となることに鑑み、本会として引き続き会員支援を最重点事項として取り組んで参ります。

そのためには、土地改良予算の確保が必要です。県知事との懇談会や土地改良振興大会を重ねていく中で、平成26年には県並びに各市町村のご配慮により、地元負担が大幅に軽減されました。また、平成27年には突発的な事故に迅速に対応できる支援策も県当局より示され、パイプラインのある市町村を中心に事業化を推進しているところです。しかしながら、各地域はまだ多くの課題を抱えており、それを解決するための事業予算が不足している状況にあります。事業を計画的かつ安定的に行うためには、当初予算の復活こそが必要であり、今後も大分県土地改良区理事長会、農業農村整備事業推進協議会と連携し、国や県に対し強く予算確保の要請活動を行ってまいります。

また、災害に対する支援にも特に力を入れてまいります。折しも、大分、熊本で過去に経験のないほどの地震が頻発しています。いつどこで起こるか分からない災害に備え、本会全職員が対応できる体制を構築し、不測の事態が発生した際には本会の総力を挙げて支援していきたいと考えています。

地域を守るためには農地、農業用施設が維持されていることが必要であり、これを支える土地改良区の役割は非常に重要です。各地域で抱えている課題への対応に尽力されている会員をはじめ、関係の皆様を全力で支え、先頭に立ちこれらの課題を一つずつ解決していくことが私の責務であると認識し、この重職を全うする所存です。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。



尾野農林水産部長のご挨拶

大分県農林水産部長

尾野 賢 治

大分県土地改良事業団体連合会及び会員の皆様には、日頃より本県の農林水産業の振興に多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

まず、4月16日、県内の観測史上最大の震度6弱の地震により、県内各地で家屋とともに農地、農業関係施設においても多くの被害が発生しました。今回の地震で被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

また、土地改良区の皆様には、地震発生後の農業用ダム、ため池等の点検について、迅速に対応していただき、ありがとうございました。

今後、田植え等の農作業への影響が最小限となるよう、一日も早い復旧・復興に全力を尽くしてまいります。

さて、農林水産業を取り巻く情勢は、人口減少社会による国内消費の縮小、TPPをはじめとするグローバル化の流れなど、現在、農林水産業は大きな転換期を迎えています。また、米政策の見直しを控え、担い手の大規模化・法人化の進展、異業種からの参入など、構造改革の流れが加速しています。

こうした状況の中、県では昨年12月に新たな農林水産業振興計画である「おおいた農林水産業活力創出プラン2015」を策定しました。本年度は、実質的な実行初年度であるとともに、まさに勝負の年と考えています。

目標に掲げた農林水産業による創出額2,250億円の早期達成に向け、不断の構造改革と「マーケット起点の商品づくり」や「力強い経営体の確保・育成」、そして、計画のもう一つの柱である安心して暮らしていける魅力ある農山漁村づくりに農林水産部の総力を挙げて取り組んでまいります。

とりわけ、本県の農業振興の礎となる農業農村整備事業につきましては、更新時期を迎えた農業水利施設の更新整備や地域防災力の強化に向けたため池の改修等を着実に進めてまいります。

また、地元からのご要望が強い予算確保につきましても、しっかりと応えることができるよう、積極的に取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、大分県土地改良事業団体連合会の今後ますますのご発展と会員皆様のご活躍をご祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



石井農村整備計画課長のご挨拶

大分県農林水産部農村整備計画課

課長 石井 敏

農村整備計画課長の石井であります。昨年度から引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

会員の皆様におかれましては、常日頃から本県の農業農村整備事業の推進に当たりまして、多大なるご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

去る4月16日未明、由布、別府両市において、観測史上最大となる震度6弱が発生し、農地・農業用施設については、農地の亀裂や水路の崩壊等の被害が県内各地で発生しているところです。被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、県としましては、市町村、大分県土地改良事業団体連合会等関係機関の皆様方と一体となり、早期の復旧・復興に努めてまいります。

さて、農業・農村は、都市部に比べ先行する高齢化・人口減少や農業の担い手不足などによる集落機能の低下、中山間地域を中心とした耕作放棄地の増加、さらには、農業の基礎を支える農業水利施設等の老朽化による機能低下など、喫緊の課題に直面しています。

こうした中、県におきましては、農林水産業振興計画「おおいた農林水産業活力創出プラン2015」を補完する農業農村整備の行動計画「おおいた農業農村整備推進プラン2015」を平成28年3月に策定しました。

この農業農村整備推進プランでは、「構造改革の更なる加速に向けた生産基盤の整備促進」、「農業水利施設等の適正な保安全管理による長寿命化や防災・減災対策の推進」、「多面的機能の維持保全と快適な生活環境の整備促進」という3つの基本方針を定め、農地の集積に向けたほ場の大区画化や排水対策、水管理の省力化に向けたFOEASや水路のパイプライン化、農業水利施設の適時適切な更新整備、防災・減災力の強化に向けたため池の改修等を計画的に進めていくこととしています。

大分県土地改良事業団体連合会の皆様方には引き続き、ご支援、ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

最後に、会員皆様方のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

●平成27年度 大分の農業・農村写真コンテスト



題名：夕映えの田染
撮影場所：豊後高田市田染小崎 田染荘
別府市 空閑 正義さんの作品



題名：棚田豊穰
撮影場所：別府市内成
別府市 富田 吉俊さんの作品





山本農村基盤整備課長のご挨拶

大分県農林水産部農村基盤整備課

課長 山本 一典

農村基盤整備課長の山本であります。昨年度から引き続き、どうぞよろしくお願ひします。

会員の皆様におかれましては、常日頃から本県の農業農村整備事業の推進に当たりまして、多大なるご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

また、今回、県内で最大震度6弱という未曾有の大地震が発生し、農地や施設に多くの被害が発生しております。県としましては、被災した農地や水路等を早期復旧し、速やかに営農が再開できるよう、市町村、土地改良区と連携を図り、国の災害復旧事業等の取り組みを進めてまいります。

さて、県内の農業水利施設の多くが更新時期を迎えているとともに、老朽化が急速に進行しています。特に、県下には約120kmの素掘水路トンネルが存在し、洗掘や崩落などにより、今後、維持管理負担の増加や機能低下が懸念されています。

このため、農業水利施設の長寿命化に向けて、施設診断に基づく対策工事や素掘水路トンネルのライニング等の整備を計画的に進めていきます。

また、近年、豪雨や地震等が多発していることを踏まえ、平成25年度から平成27年度の間、県内のため池の一斉点検を実施しました。今後、この点検結果を元に、さらに詳細調査を実施し、緊急度・危険度に応じた、ため池改修等のハード対策とハザードマップ等のソフト対策を一体的に実施していきたいと考えています。

これらの取り組みを着実に推進していくためには、何よりもまず、農業農村整備事業の予算確保が必要であります。平成28年度の国の当初予算については、対前年比106.5%と回復傾向となっておりますが、引き続き、国の予算規模の拡大とともに、本県における予算確保に全力で取り組んでまいりますので、「水土里ネットおおいた」の皆様のご支援、ご協力の程、よろしくお願ひします。

最後に、「水土里ネットおおいた」の益々のご発展と会員皆様方のご健勝とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



題名：共演
撮影場所：宇佐市院内町
別府市 阿南 伸一さんの作品



題名：田園都市・湯布院
撮影場所：由布市湯布院町
大分市 大杉 勝通さんの作品



平成27年度通常総会を開催

3月17日（木）土地改良会館大会議室において会員、来賓、表彰者等含め総勢130名出席のもと、大分県土地改良事業団体連合会第58回通常総会を開催した。来賓として広瀬勝貞大分県知事、井上明九州農政局長、田中利明大分県議会議長、新開康成九州農政局土地改良管理課課長補佐、石井敏農林水産部参事監兼農村整備計画課長、山本一典農村基盤整備課長、東光一孝工事技術管理室長にご臨席いただいた。

坂本副会長（九重町長）の開会あいさつの後、総会に先立ち土地改良事業に功績のあった土地改良区会員個人11名、県関係個人6名、本会職員4名をそれぞれ表彰した。受賞者を代表して会員個人表彰の芹川利雄伊美郷土地改良区理事長から謝辞をいただいた。

総会では開会にあたり本会の義経会長が「農業従事者の高齢化や農地の減少、農業水利施設などの土地改良施設の老朽化により農業生産力の維持が厳しい。今後は農地の集約化、汎用化など土地改良事業が益々重要になる。そのため28年度は、土地改良事業予算の確保と会員支援の充実強化、土地改良区への公的助成制度の創設など活力ある農業農村の実現を目指して事業を推進していく」とあいさつした。

来賓の広瀬知事、井上農政局長、田中県議会

議長は「土地改良事業は、農業の生産基盤を整備する重要な事業である。地方創生の動向や若年従事者の確保、TPP対策などを踏まえ、それぞれの地域の課題に対応して足腰の強い農林水産業、美しい農山漁村の実現に向けて各種政策を推進していく」などと祝辞を述べた。

続いて総会の議事では、議長に白水井路土地改良区の堀理事長を選任し、提案した7つの議案が全員賛成により原案どおり承認された。



前列左より湯浅十四二 中島厚志 波多野省三 義経会長 芹川利雄 立花俊哉 清田武春
中列左より市原利男 芳野克巳 伊藤信二 久積和博 今村節司 安部三郎 後藤大二郎 清塚元之
後列左より鬼塚敬士 十時浩司 長谷川学 磯田昭治（敬称略）

第58回通常総会 土地改良事業功労表彰者名簿

1. 個人表彰

(1) 土地改良区会員の部

番号	管内	氏名	所属団体名	職名	年齢	勤続年数
1	高田	立花俊哉	都甲川土地改良区	理事長	81歳	22年
2	国東	芹川利雄	伊美郷土地改良区	理事長	77歳	42年
3	杵築	安部三郎	片白溜池土地改良区	理事	71歳	27年
4	大分	首藤清八郎	元治水井路土地改良区	理事	83歳	47年
5	佐伯	清田武春	小田井堰土地改良区	理事長	86歳	33年
6	三重	波多野省三	緒方井路土地改良区	前理事長	78歳	16年
7	竹田	後藤大二郎	富士緒井路土地改良区	事務局長	60歳	32年
8	玖珠	中島厚志	玖珠町土地改良区	副理事長	75歳	18年
9	日田	湯浅十四二	五馬本村土地改良区	総括監事	78歳	25年
10	中津	岡部和美	大井手堰土地改良区	職員	58歳	37年
11	宇佐	清塚元之	宇佐土地改良区	事務局長	60歳	37年

(2) 県関係功労者

番号	氏名	所属団体名	職名	年齢	勤続年数
1	今村節司	東部振興局日出水利耕地事務所	所長	60歳	37年
2	久積和博	西部振興局農林基盤部	部長	59歳	37年
3	伊藤信二	農村整備計画課	参事	60歳	36年
4	芳野克巳	中部振興局農林基盤部	課長補佐	60歳	42年
5	市原利男	豊肥振興局豊後大野水利耕地事務所	課長補佐	60歳	42年
6	桑野弘	東部振興局日出水利耕地事務所	課長補佐	58歳	30年

2. 本会職員表彰

番号	氏名	所属団体名	職名	年齢	勤続年数
1	十時浩司	総務部	事務局長兼総務部長	58歳	34年
2	長谷川学	事業部	事業部長	58歳	35年
3	磯田昭治	北部事務所	所長	58歳	35年
4	鬼塚敬士	西部事務所	所長	57歳	35年



平成27年度 土地改良役職員研修会を開催

1月21日、別府市の亀の井ホテルにおいて、新春恒例の土地改良役職員研修会を開催した。県、市町村、土地改良区の関係者約280名が出席する中、来賓として、農林水産省より農村振興局整備部設計課奥田課長、大分県より尾野農林水産部長、農村整備計画課石井課長、農村基盤整備課山本課長、また大分県農業農村整備事業推進協議会より是永会長（宇佐市長）並びに橋本副会長（豊後大野市長）に出席いただいた。

まず、開催に当たり義経会長より「会員支援に力を入れ取り組んできた結果、農家負担の軽減や突発的な事故対応の予算措置など、広瀬県知事をはじめとする関係者皆様のお取り計らいにより事業がやり易い環境となったが、予算が不足している。会員の皆様が現場で抱える問題を一つ一つ確実に解決していくため土地改良予算の確保に全力で対応していく」と挨拶。その後、尾野農林水産部長（代理・石井課長）、是永推進協議会長より祝辞をいただいた。

講演は、「農業農村整備事業H28予算・H27補正の概要及び取り巻く状況について」（奥田設計課長）、「多面的機能と農村の役割について」（大分県日本型直接支払検討委員会 山岸委員長）、「前立腺がんについて」（大分県厚生連健康管理センター 曾我保健指導科長）の三題でそれぞれ講演をいただいた。つづく懇親会では、進藤かねひこ氏（全国水土里ネット会長会議顧問）に出席いただき、県下の土地改良関係者と親睦を深め、例年にない盛り上がりを見せ盛会裏に終了した。



全国水土里ネット表彰式・通常総会

シェーンバッハ・サポー（東京都）において、全国水土里ネット表彰式（第57回全国土地改良功労者表彰、農業農村整備優良地区コンクール表彰、21世紀土地改良功労者表彰）が行われた。土地改良功労者表彰では、全国から金章34地区、銀章64地区、銅章21地区、個人表彰107名が表彰された。大分県から金章1地区、銀章1地区、銅章1地区、個人表彰3名が表彰され、会場内から受賞者へ盛大な拍手が送られた。

団体表彰

- 金章 伊美郷土地改良区
- 銀章 古井路土地改良区
- 銅章 出口土地改良区

個人表彰(表彰時の役職)

- 宇野 頼壽 氏（日田市土地改良区理事長）
- 後藤大二郎 氏
（富士緒井路土地改良区事務局長）
- 十時 浩司 氏
（水土里ネット大分事務局長）



左から小川常務 十時局長 宇野理事長（日田市改）
義経会長 芹川理事長（伊美郷） 柳井理事長（古井路）
後藤事務局長（富士緒）

水土里ネット大分 各部課所長の紹介



●統括部長 小野 真一

本年4月に県から業務援助として派遣され、統括部長に就任しました小野と申します。

これまでは県職員として農業農村整備の予算執行や国との調整などに携わってきました。県では農業の構造改革を進めるため「おおいた農林水産業活力創出プラン2015」を策定したところであり、各施策を行うこととしておりますが、その上で生産基盤を支える農業農村整備事業の推進は重要な位置づけとなっています。これからは連合会の一員として、農業農村整備事業推進の原動力となる連合会会員の皆様方の支援や業務の向上に尽力することで、県農業の発展に貢献したいと考えておりますので関係各位のご協力をよろしくお願い致します。



●参与 伊藤 信二

このたび、3年間の土地連への業務援助を最後に県を定年退職し、改めて参与として土地連に籍を置くことになりました。3年間の在任中は皆様方には大変お世話になり、ありがとうございました。

今後も、微力ではありますが、これまでの経験を踏まえ、より充実した会員支援に向け力を注いでまいり所存でございますので何卒よろしくお願い申し上げます。



●総務部長 佐藤 公紀

本年度、総務部長を拝命致しました。関係機関と連携し、農業農村整備事業予算の確保を目指すとともに会員皆様の期待に応えられるよう職員の先頭にたって頑張る決意です。今後とも宜しくお願い致します。



●事業部長 舞 亮止

本年度より事業部長を拝命いたしました。事業部は事務局3課、出先4事務所で業務対応を行っています。TPP関連等農業情勢が厳しい中、農業農村整備事業の推進・土地改良施設の更新等、会員皆様方のご要望に応えるため、事業部一体となり出来る限りお手伝いをして行きたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



●総務課長 馬場 啓四郎

総務課長を拝命いたしました。総務課では、会運営や総務全般の業務に加え、総会や理事会、各種協議会といった会議を行っております。このような重大なポストを任され、その責務の重さに身が引きしまる思いが致しております。本年度は、参与を迎え総務課9名、職員や会員皆様の期待に応えられるよう努力していく所存です。よろしくお願い致します。



●会員支援課長 森下 健二

会員支援課が創設され1年が経過し、会員の皆様方の要望に迅速、かつ的確に対応するよう努力して参りましたが、農業農村整備を取り巻く情勢は厳しい状況が続いており、様々な課題が山積しています。本年度、会員支援課は人事異動がありませんでした。課員一同昨年度の経験と反省を踏まえ、引き続き出先事務所職員と連携を図りながら会員支援に取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



●農村整備計画課長 鶴成 巖

本年度より事業部農村整備計画課長を拝命致しました。

農村整備計画課では、農業農村整備事業全般に関する情報収集や事業推進に関する業務を行っております。一般の土地改良事業から農村地域の防災減災事業（ため池のハザードマップ作成や廃池等）や集落排水事業、各種台帳作成等幅広い分野を取り扱っております。

本業務が皆様方の一助となるよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。



●換地課長 田部 文敏

このたびの異動により換地課長を拝命いたしました。換地課では職員、嘱託職員、臨時職員総勢7名体制で県内の換地計画や換地処分登記に関する業務及び業務に係る情報の収集や提供など行っています。

本年度も職員同士連携を図りながら会員及び関係各位のご要望に沿えるよう努力してまいりたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。



●測量課長 河野 直樹

測量課では、基準点測量、水準測量、地形測量、用地測量、地籍調査に関する分野を担当しています。今年度よりGNSS装置（ネットワーク型RTK-VRS）を導入し、従来の測量では不可能だった場所の測定が可能となり基準点測量、復元作業、各種観測業務など幅広い分野にGNSSを活用した測量業務を実施していきます。

また、土地改良事業での土地境界立会から測量、確定図・登記書類作成まで換地課と連携し、一連した用地業務に対応します。発注者の要望に応えるべく技術向上に努めより良い成果品の提供をめざします。本年度もよろしくお願ひします。



●中部事務所長 三代 透

このたびの定期異動で中部事務所長を拝命いたしました。

管轄は中部振興局管内の大分市、由布市、臼杵市、津久見市の4市となります。

業務内容は農業農村整備事業の調査、測量設計、新規計画、計画変更業務等を行っております。

本年度は、職員4名（内新採1名）、臨時職員1名体制で管内の会員市町村、改良区をはじめ県との連携を密に業務を進めてまいりたいと思ひます。

最後になりましたが、会員並びに関係機関の事業推進・地域振興に向けて、お役に立てるよう努力していきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



●南部事務所長 高山 富治

南部事務所は、県豊肥振興局、県南部振興局管内の竹田市、豊後大野市、佐伯市を対象とする農業農村整備事業の調査・設計・測量業務を行っております。今年度は、10名体制で事業推進と会員支援に取り組んでまいりますので、今年もよろしくお願ひ致します。



●西部事務所長 清末 功一

この度の定期異動で西部事務所長を拝命いたしました。

西部事務所は、県の西部振興局管内の日田市、玖珠町、九重町及び土地改良区の農業農村整備事業及び災害復旧事業の調査計画・測量・設計業務を行っております。

本年度は、職員・臨時総勢5名体制で会員支援並びに事業推進に向け努力して参ります。

また、会員皆様のご要望に沿えますよう努力して参りたいと思います。

よろしくお願ひ致します。



●北部事務所長 松木 一宏

北部事務所は、総勢9名体制で、県の東部振興局及び東部振興局日出水利耕地事務所、北部振興局管内の市町村・土地改良区の農業農村整備事業を主体として調査・測量・設計業務を行っています。本年度も前述の業務に加え会員支援並びに事業推進を図り、会員の皆様方に満足いただけるよう努力してまいりたいと思います。よろしくお願ひいたします。

平成28年度新規採用職員の紹介



西部事務所 調査設計課 西川 真

この度、新規採用され西部事務所調査設計課に配属されました。

出身地は高知県、出身大学は宮崎大学、好きな食べ物はラーメンです。

人間関係を大切にするというのが私のモットーなので、先輩方、関係者の方々と飲み会には積極的に参加していきたいです。

知識、経験ともに未熟ですが、経験豊富な先輩方に支えられながら、いち早く地域の皆様のお役に立てるよう日々精進します。よろしくお願ひします。



中部事務所 調査設計課 山田 翔太

この度、新規採用で中部事務所に配属されました。

竹田市直入町出身で、小さい頃から自然と温泉に囲まれて育ちました。

高校では3年間、野球部に所属していました。

農業土木の分野は全くの未経験なので、先輩方の指示をしっかりと聞き、高校野球で培った体力と判断力で会社や地域住民の方々のお役に立てるよう精進して参りたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。



北部事務所 調査設計課 平野 祐輝

はじめまして、このたび北部事務所に配属になりました平野です。私は大分工業出身で、連合会には素晴らしい先輩たちがいると聞いています。その先輩たちを目指して、これから取り組んでいきたいと思っていますのでご指導よろしくお願ひ致します。

そして私は野球部に所属しており、中・高校生では硬式ボールを使っていたので、小学生以来の軟式ボールにてこずっています。それでも、先輩方が気軽に声をかけてくださるので楽しんでできています。早くボールに慣れて、一日でも早く戦力になりたいと思っています。

おつかれさまでした

3月31日付けで県より出向の1名及び
 本会4名の方々が退職されました。皆様には
 長年にわたり大分県の農業農村整備事業
 並びに連合会の発展に対してご尽力いただき、誠に
 ありがとうございました。今まで大変お疲れ様でし
 ました。



左より：伊藤信二統括部長、十時浩司事務局長、長谷川学事業部長、
 磯田昭治所長（北部事務所）、鬼塚敬士所長（西部事務所）

土地改良区関係年間行事予定

行事	開催日	曜日	場所
6月 第4回土地改良振興大会	6/17	金	ホルトホール大分
7月 九州協議会九州農政局合同要請	7/14	木	熊本市
九州協議会農水省合同要請	7/28	木	東京都
8月 農業土木技術研修会	下旬		土地連
10月 全国土地改良大会（石川県）	10/25	火	金沢市
1月 土地改良区理事長会県知事との懇談会	1/12	木	知事室
土地改良役職員研修会	1/19	木	別府亀の井ホテル
2月 第59回通常総会提出議案ブロック説明会	下旬～		各ブロック
3月 第59回通常総会	3/16	木	土地連
第58回全土連通常総会、土地改良功労者表彰式	下旬		東京都

故人を偲んで

1月18日（月）、大分県土地改良事業団体連合会前会長森田克巳氏がお亡くなりになりました。突然の悲報を悼み、故人の遺徳を偲ぶ「お別れの会」が2月16日（火）に執り行われました。

これは、土地改良事業団体連合会及び耕友会、城崎会が発起人となり行われたもので、国、県、市町村、農業団体等約500名の参列を頂きました。

森田克巳氏は、大分県の農業振興に多大なるご功績を残され、大分県土地改良事業団体連合会の会長としても昭和61年から26年間の永きにわたり土地改良事業の推進にご尽力いただきました。享年88歳でした。

長い間、本当にありがとうございました。

心よりご冥福をお祈りいたします。



連合会の職員配置

平成28年4月1日

部署名	職名	氏名
事務局	統括部長	小野 真一
総務部	参与	伊藤 信二
	部長	佐藤 公紀
総務課	課長	馬場啓四郎
総務係	主任	首藤 英介
	主事	吉岡 桂介
経理係	主幹	大石慎一郎
会員支援課	課長	森下 健二
	課長補佐	秋吉 克則
会員支援係	副主幹	阿南圭一郎
	副主幹	工藤 寛嗣
	技師補	江田 敏寿
水土里情報係	主査	藤田 義昭
事業部	部長	舞 亮止
農村整備計画課	課長	鶴成 巖
	課長補佐	佐藤 公博
	課長補佐	伊東 哲士
情報・技術係	主幹	河野 智弘
	主任	増岡 樹信
農村整備係	主幹	宮尾 文康
	主査	岡部 真一
	主査	麻生 晶広
	主任 (大分県派遣)	赤嶺 孝輔
	技師	古庄 巧
換地課	課長	田部 文敏
換地係	主査	工藤 大介
	主査	佐藤 祐樹
	主事	清家 大志

部署名	職名	氏名
測量課	課長	河野 直樹
調査測量係	副主幹	板井 正信
	副主幹	重光 宏昌
	技術員	吉田 聖
中部事務所	所長	三代 透
調査設計課	課長	大塚 景介
調査設計係	主幹	佐々木光治
	技術員	山田 翔太
南部事務所	所長	高山 富治
	次長	宮本 良雄
調査設計課	課長	中城 英利
調査設計係	主幹	阿南 貴章
	副主幹	赤峰 浩之
	主任	松本 浩一
西部事務所	所長	清末 功一
調査設計課	課長	河野 浩一
調査設計係	主査	小川 剛
	技師	西川 真
北部事務所	所長	松木 一宏
	次長	清水 寿和
調査設計課	課長	麻生 賢正
調査設計係	副主幹	梅本 俊男
	主査	安部 俊郎
	技術員	東 兵樺
	技術員	平野 祐輝

県の職員配置

平成28年4月1日、主幹級以上

部署名	職名	氏名
【農林水産部】	部長	尾野 賢治
	審議監	安部 欣司
農村整備計画課	部参事監兼課長	石井 敏
	農村整備計画監	安東 正浩
	参事	利光多架視
	課長補佐	野上 輝義
	課長補佐	野上 和範
	課長補佐	國家 健一
	課長補佐	吉田 直人
	主幹	大野 博子
	主幹	吉武 史弥
	主幹	古庄 文明
	主幹	衛藤 博司
	主幹	後藤 恵史
(土地連業務援助)	参事	小野 真一
農村基盤整備課	部参事監兼課長	山本 一典
	参事	河野 哲也
	課長補佐	赤木 恵治
	課長補佐	重石 晴康
	主幹	亀井 正彦
大分県央飛行場	所長	桜井 修二
管理事務所	主幹(豊後大野市より派遣)	仲村 精二
工事技術管理室	室長	堤 保博
	室長補佐	後藤 芳也
【東京事務所】	参事	黒垣 圭則
【土木建築部】		
建設政策課	主幹	菅原 貴美
工事検査室	参事	羽田野圭三
	主幹	灘波 悦史
公園・生活排水課	課長補佐	高倉 義治
【東部振興局】		
農林基盤部	局長	山本 章子
	次長	長濱 薫
	部長	後藤 弘之
	課長補佐	辻野 泰弘
	主幹(総括)	都留 俊明
日出水利耕地	所長	東光 一孝
事務所	課長補佐	榎本 孝
	課長補佐	甲斐 功義
	課長補佐	末廣 理
	課長補佐	坂元 大輔
	課長補佐	本田 豊治
	主幹	佐保 貴之

部署名	職名	氏名
【中部振興局】	局長	村井 尚
	次長	財前 文晴
農林基盤部	部長	山本 文博
	課長補佐	田中 頼幸
	主幹(総括)	木田 俊吉
	主幹(総括)	田北 茂広
	主幹(総括)	甲斐崎一成
【南部振興局】	局長	山本 修司
	次長	坂本 茂
農林基盤部	部長	佐藤 寧則
	課長補佐	田中 賢治
	課長補佐	宮成 俊治
【豊肥振興局】	局長	安部 雄一
	次長	安藤 福幸
農林基盤部	部長	御筆 寛美
	課長補佐	小野 辰三
	主幹(総括)	中野 篤史
	主幹(総括)	小林 康二
	主幹	伊藤 裕司
	主幹	渡邊 敬介
豊後大野水利	所長	後藤 貴之
耕地事務所	主幹(総括)	小山 長則
	主幹(総括)	工藤 政彦
	主幹(総括)	赤嶺 謙二
大野川上流開発	所長	加藤 正明
事業事務所	課長補佐	藤谷 信二
	主幹(総括)	森迫 光晴
	主幹(総括)	佐藤 広光
【西部振興局】	局長	広沢 稔
	次長	兼子 康男
農林基盤部	部長	小深田浩一
	主幹(総括)	諫元 伸宏
	主幹(総括)	濱田 和樹
	主幹(総括)	辛島 光彦
【北部振興局】	局長	小野 洋介
	次長	中本 正基
農林基盤部	部長	照山 剛
	課長補佐	穴見 文六
	主幹(総括)	法野裕二郎
	主幹(総括)	牧 徹
	主幹(総括)	麻生 春治

第4回 大分県土地改良振興大会

～「水」「土」「里」を活かし、次世代へ～

日時

平成28年6月17日(金)10:00～

場所

ホルトホール大分（大分市）



基調講演

進藤 かねひこ氏

全国水土里ネット会長会議 顧問

【主催】 大分県土地改良事業団体連合会
大分県農業農村整備事業推進協議会
大分県土地改良区理事長会

【お問い合わせ先】
大分県土地改良事業団体連合会
総務課 TEL097-536-6631



水土里ネット大分



大分県土地改良事業団体連合会

- 事務局 〒870-0045 大分市城崎町2丁目2番25号
TEL097-536-6631 FAX097-536-6080
- 中部事務所 〒870-0045 大分市城崎町2丁目2番25号(事務局4F)
TEL097-536-6631 FAX097-533-8955
- 南部事務所 〒879-7125 豊後大野市三重町内田742-3
TEL0974-22-1744 FAX0974-22-1798
- 北部事務所 〒879-0453 宇佐市大字上田1301-2
TEL0978-32-1740 FAX0978-33-3186
- 西部事務所 〒879-4413 玖珠郡玖珠町大字塚脇472-2
TEL0973-72-1952 FAX0973-72-3419

